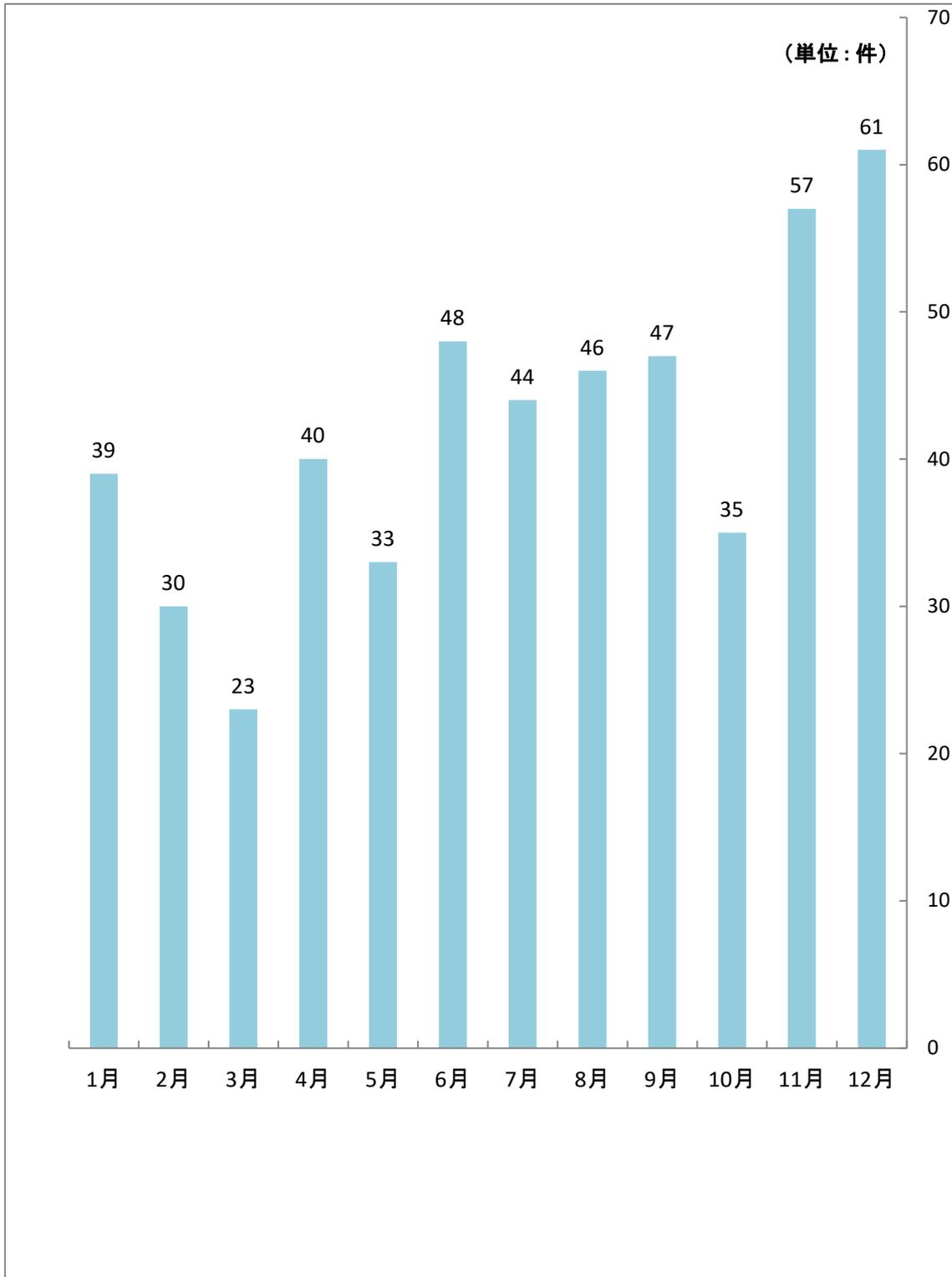


17. 保安及び災害

月別交通事故発生件数(令和5年)



1. 刑法犯発生件数

(単位：件)

年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総数	895	730	734	768	748
凶悪犯	6	6	7	9	23
殺人	2	1	1	3	1
強盗	1	0	1	2	11
放火	1	1	1	0	0
不同意性交等	2	4	4	4	11
粗暴犯	108	109	128	134	136
暴行	69	45	69	88	76
傷害	32	45	41	33	52
脅迫	3	16	14	11	5
恐喝	4	3	4	2	3
窃盗	609	469	439	443	429
知能犯	28	18	24	46	24
詐欺	17	11	20	37	23
横領	4	5	3	2	1
偽造	6	2	1	6	0
汚職	1	0	0	1	0
背任	0	0	0	0	0
風俗犯	6	7	14	22	27
賭博	0	0	0	0	0
わいせつ行為	6	7	14	22	25
性的肢体撮影	-	-	-	-	2
その他の刑法犯	138	121	122	114	109

(注)1.本表は、帯広警察署管内(帯広市、音更町、幕別町、芽室町、上士幌町、士幌町、更別村、中札内村)についての数値。
以下2. 3. 4. 5. 6表についても同様。

(注)2.偽造の人員は、罪種の性格上、詐欺に含まれる。令和5年度は暫定値。

<資料> 帯広警察署(生活安全課)

2. 不良行為少年補導人員数

(単位:人)

年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総数	756	637	420	669	852
飲酒喫煙	68	52	22	65	52
薬物乱用	192	154	145	226	325
刃物等所持	0	0	0	0	0
粗暴行為	3	0	0	0	0
金品不正要求	46	55	5	16	20
深夜徘徊	0	2	0	0	0
家出	178	136	128	134	128
無断外泊	14	19	22	12	19
不健全性行為	7	1	4	1	1
性的いたづら	11	14	5	7	0
不良交友	2	0	0	0	0
怠学	0	0	0	0	0
不健全娯楽	7	5	3	6	5
金品持出	226	193	83	200	302
暴走行為	2	5	1	0	0
その他の	0	1	2	2	0
	0	0	0	0	0

(注)表1のとおり、帯広警察署管内についての数値。

<資料> 帯広警察署(生活安全課)

3. 少年刑法検挙件数

(単位:件)

年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総数	33	41	28	20	32
凶悪犯	1	1	0	0	1
粗暴犯	5	1	4	0	6
窃盗犯	19	35	18	15	12
知能犯	1	0	1	0	0
風俗犯	0	0	1	0	3
その他の	7	4	4	5	10

(注)表1のとおり、帯広警察署管内についての数値。

<資料> 帯広警察署(生活安全課)

4. 月別交通事故発生数

(単位: 件)

年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総 数	287	371	389	351	503
1 月	18	19	49	39	39
2 月	31	38	37	25	30
3 月	18	28	42	27	23
4 月	27	28	34	22	40
5 月	16	26	30	34	33
6 月	16	25	25	18	48
7 月	26	29	17	22	44
8 月	21	31	36	32	46
9 月	25	43	27	29	47
10 月	26	31	23	30	35
11 月	28	32	33	30	57
12 月	35	41	36	43	61

(注)表1のとおり、帯広警察署管内についての数値。

<資料> 帯広警察署(交通課)

5. 違反別交通事故発生数

(単位: 件)

年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総 数	287	371	395	351	503
酒 酔 い 運 転	1	0	1	0	0
信 号 無 視	23	25	38	27	38
通 行 区 分 違 反	1	1	1	3	0
横 断 等 禁 止 違 反	0	3	1	0	3
車 間 距 離 不 保 持	0	0	1	0	0
追 越 し 違 反	0	0	0	0	1
踏 切 通 行 違 反	0	0	0	0	0
左 右 折 違 反	1	4	1	0	0
横 断 歩 行 者 等 妨 害 等	14	16	11	9	20
徐 行 違 反	0	2	0	4	1
一 時 停 止 違 反	24	49	54	43	67
過 労 運 転	0	0	0	0	1
最 高 速 度 違 反	0	1	0	1	0
交 差 点 安 全 通 行 違 反	8	15	23	24	10
通 行 禁 止 違 反	0	0	0	0	0
安 全 運 転 義 務 違 反	190	229	227	216	323
そ の 他	23	23	35	24	39
酒 気 帯 び 運 転 (内 数)	(1)	(4)	(4)	(4)	(6)
無 免 許 運 転 (内 数)	(1)	(3)	(1)	(2)	(1)
歩 行 者 側 の 違 反	2	3	2	0	0

(注)1.表1のとおり、帯広警察署管内についての数値。

(注)2.酒気帯び運転、無免許運転数は内数。

<資料> 帯広警察署(交通課)

6. 年齢別死傷者数(交通事故による)

(単位:人)

年		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総数	死者	4	6	7	6	2
	傷者	317	419	442	377	556
3歳未満	死者	0	0	0	0	0
	傷者	1	4	1	2	2
3～5歳	死者	0	0	0	0	0
	傷者	1	3	0	1	4
6～12歳	死者	0	0	0	0	0
	傷者	9	10	10	10	14
13～15歳	死者	0	0	0	0	0
	傷者	5	13	11	8	15
16～19歳	死者	0	2	0	0	1
	傷者	12	27	26	18	32
20～29歳	死者	0	0	0	0	0
	傷者	59	57	68	65	80
30～39歳	死者	0	0	0	1	0
	傷者	52	76	92	56	110
40～49歳	死者	0	0	1	0	0
	傷者	76	90	78	82	99
50～59歳	死者	0	0	0	0	0
	傷者	43	65	69	59	88
60～69歳	死者	1	0	1	2	1
	傷者	27	34	41	42	57
70歳以上	死者	3	4	5	3	0
	傷者	32	40	46	34	55

(注)表1のとおり、帯広警察署管内についての数値。

<資料> 帯広警察署(交通課)

7. 火災概況

年	発生件数(件)						焼損棟数 (棟)	り災世帯数 (世帯)	死傷者(人)		建物焼損 面積(m ²)	損害額 (千円)
	総数	建物	車両	林野	その他	爆発			死者	傷者		
令和元	49	31	4	1	13	-	38	22	2	3	1,083	35,498
2	32	23	3	-	6	-	37	17	4	8	1,424	68,762
3	44	27	7	2	8	-	34	18	3	3	761	40,322
4	35	22	2	1	10	-	24	16	2	8	291	93,355
5	27	18	3	-	6	-	21	18	2	8	1,453	94,995

<資料> とかち広域消防事務組合
 (注)表の値は各年末時点での速報値。

8. 原因別火災発生件数

(単位: 件)

年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総件数	49	32	44	35	27
たばこ	1	5	3	5	1
風呂かまど	2	1	3	1	2
炉	1	-	1	1	-
焼却炉	-	-	-	1	-
ストーブ	6	3	1	2	2
ボイラー	-	-	-	-	-
煙突・煙道	2	1	1	-	-
排気管	-	-	1	1	-
電気機器	1	-	2	3	4
電気装置	-	-	-	-	-
電灯電話等の配線	1	3	3	-	4
内燃機関	-	-	-	-	1
配線器具	1	-	2	-	-
火遊び	1	-	-	-	-
マッチライター	-	1	-	-	-
たき火	-	-	-	-	-
溶接機切断機	-	-	-	-	-
灯	-	-	-	1	-
衝突の火花	-	-	-	-	-
取灰	-	-	1	-	1
火入れ	-	-	1	-	-
放火の疑い	1	3	-	3	1
放火の疑い	1	-	1	-	-
その他	14	9	15	11	6
不明調査中	17	6	8	6	5

<資料> とかち広域消防事務組合
 (注)表の値は各年末時点での速報値。

9. 火災種別・建物用途別火災発生件数

(単位：件)

年		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
建物火災		31	23	27	22	18
住宅	専用住宅	11	14	11	10	6
	併用住宅	-	-	-	-	-
	共同住宅	6	2	4	5	4
事業所等	劇場・集会場	-	-	-	-	-
	遊技場	-	-	-	-	-
	飲食店	4	-	-	1	-
	物品販売店	1	-	-	1	1
	旅館・ホテル	-	-	2	-	-
	病院・福祉施設	1	-	-	-	1
	学校	-	-	-	-	-
	工場・作業所	2	1	3	2	-
	駐車場	1	-	-	-	-
	倉庫	2	5	3	1	2
	事務所	1	1	3	1	3
	複合用途	2	-	-	1	1
	その他	-	-	1	-	-
車両火災		4	3	7	2	3
林野火災		1	-	2	1	-
その他火災		13	6	8	10	6
爆発		-	-	-	-	-
総件数		49	32	44	35	27

<資料> とかち広域消防事務組合

(注)表の値は各年末時点での速報値。

10. 救急出動件数

(単位：件)

年	総数	交通	急病	一般	労災	自損	運動	加害	水難	火災	その他	自然災害
令和元	7,801	381	4,896	1,181	69	93	72	26	1	62	1,020	-
2	6,934	344	4,283	1,070	57	84	30	28	3	33	1,002	-
3	7,388	368	4,586	1,133	68	88	54	19	2	46	1,024	-
4	9,010	371	5,919	1,292	70	100	53	18	2	28	1,157	-
5	9,388	399	5,884	1,407	59	107	71	26	4	31	1,400	-

<資料> とかち広域消防事務組合

(注)表の値は各年末時点での速報値。

11. 近年の主な災害発生記録

(1) 地震

年 月 日	震 央	規 模 <small>(単位: マグニチュード)</small>	被 害 状 況
昭和27年 3月4日	十勝沖	8.2	十勝沖地震。震源地は襟裳岬沖70km。十勝管内罹災戸数9,507戸、罹災者数53,911人、死者5人、重軽傷者数363人などの被害。
平成 5年 1月15日	釧路沖	7.8	20時06分発生。釧路市強震、帯広市中震。道東を中心に鉄道、通信被害。津波による港湾施設に被害。災害対策本部設置。
平成15年 9月26日	十勝沖	8.0	4時50分発生。幕別町・釧路町など震度6弱。帯広市震度5強。行方不明者2人、負傷者847人、全壊116棟、半壊368棟などの被害。
平成16年11月29日	釧路沖	7.1	3時32分発生。弟子屈町・釧路町・別海町震度5強。帯広市震度4。負傷者52人、住家一部破損4棟などの被害。
平成16年12月6日	釧路沖	6.9	23時15分発生。厚岸町震度5強。帯広市震度3。負傷者12人、校舎一部損壊などの被害。
平成17年 1月18日	釧路沖	6.4	23時9分発生。厚岸町震度5強。帯広市震度3。負傷者1人、校舎一部損壊などの被害。
平成17年 8月16日	宮城県沖	7.2	11時46分発生。宮城県震度6弱。帯広市震度3。負傷者100人、住家全壊1棟、住家一部破損984棟などの被害。
平成20年 7月24日	岩手県北部	6.8	0時26分発生。八戸市などで震度6弱。帯広市震度3。死者1人、負傷者211人、住家全壊1棟、住家一部破損379棟などの被害。
平成20年 9月11日	十勝沖	7.1	9時20分発生。浦幌町、大樹町などで震度5弱。帯広市震度4。
平成23年 3月9日	三陸沖	7.3	11時45分発生。宮城県震度5弱。帯広市震度3。負傷者2人、住家一部破損1棟などの被害。
平成23年 3月11日	三陸沖	9.0	14時46分発生。2011年東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)。栗原市震度7。帯広市震度4。死者、行方不明者計18,500人以上、負傷者6,000人以上、住家全壊120,000棟以上。10m超の大津波が発生し、北海道～四国の太平洋沿岸に押し寄せ甚大な被害。
平成23年 4月11日	宮城県沖	7.2	23時32分発生。仙台市などで震度6強。帯広市震度3。死者4人、負傷者296人などの被害。
平成23年 11月24日	浦河沖	6.2	19時25分発生。浦河町震度5弱。帯広市震度3。
平成24年 12月7日	十勝沖	7.4	17時18分発生。関東、東北の太平洋側で震度5弱。帯広市震度3。死者1人、負傷者15人。
平成25年 2月2日	十勝地方中部	6.4	23時17分発生。浦幌町震度5強、帯広市震度5弱。負傷者1人。
平成30年 9月6日	胆振地方中東部	6.7	3時7分発生。平成30年北海道胆振東部地震。厚真町震度7、帯広市震度4。死者42人、負傷者762人。(平成31年1月16日現在)国内で初めて大規模停電(ブラックアウト)が発生し、道内全域297万戸が停電。帯広市では災害対策本部を設置し、市内12ヶ所に一次休憩所を開設。

<資料>(市)危機対策課

(2) 風 害

年 月 日	被 害 状 況
平成14年10月1日～2日	帯広市の最大瞬間風速32.3m/s。街路樹、防風林倒木、農業施設などの被害。
平成16年 4月21日	帯広市の最大瞬間風速27.0m/s。民家屋根トタン剥離、街路樹、公園樹木倒木などの被害。
平成16年9月7日～8日	帯広市の最大瞬間風速20.5m/s。街路樹、公園樹木倒木、農業施設などの被害。
平成18年 3月20日	帯広市の最大瞬間風速27.3m/s。街路灯倒壊1件、倒木・枝折れ2件などの被害。
平成20年 5月11日	帯広市の最大瞬間風速8.8m/s。桜まつりの会場内で局地的に突風が発生。1名軽傷。
令和3年12月1日～2日	帯広市の最大瞬間風速19.6m/s。街路樹や公園樹木等倒木、農業施設などの被害。郊外中心に約2,150戸停電。2名軽傷。災害対策本部設置。市内3カ所の避難所開設。

(3) 水 害

年 月 日	被 害 状 況
平成10年9月15日～16日	帯広市の総雨量120mm。管内南部を中心に総雨量300mmを超えた。浸水、山がけ崩れの被害。災害対策本部設置。
平成18年 6月24日	帯広市の総雨量25mm。路面崩落により市道通行止等の被害。
平成23年9月1日～8日	帯広市の総雨量128mm。十勝川洪水予報発表。内水氾濫、高速道路道東自動車道、国道、道道の通行止やJR等交通機関の運休。
平成28年8月30日～31日	8月17日～23日に3つの台風(7号、11号、9号)が北海道に上陸。30日から31日にかけて北海道に接近した台風10号の影響による大雨。29日～31日の3日間の雨量は、帯広測候所で129.5mmであったが、市内山間部では500mm以上を記録し、中島町で戸蔭別川氾濫。市街地では木賊原樋門周辺での内水氾濫、バート地区での地下水上昇による冠水。住家被害は床上浸水3棟、床下浸水24棟。十勝川・札内川の河川敷の運動施設冠水。畑の冠水447ha。橋梁崩落2橋。道路被災35箇所。その他倒木被害等多数。 災害対策本部設置。札内川沿い、十勝川沿いに避難勧告発令。市内20箇所の避難所開設。十勝19市町村に災害救助法適用。激甚災害指定。
令和4年8月16日	帯広市の総降水量74mm。十勝の山間部で前線と低気圧の影響によりまとまった雨が降り、十勝川へ流入する伏古別川の水が停滞したことによって、木賊原樋門付近で道路冠水が発生。

(4) 雪 害

年 月 日	被 害 状 況
平成 3年 1月18日	帯広市の日降雪量92cm。1月の日降雪量としては帯広測候所開設以来の記録。交通機関まひ。
平成12年1月7日～13日	帯広市の7日降雪量44cm、10日降雪量29cm、13日降雪量11cmの大雪。災害対策本部設置。
平成18年 3月30日	帯広市の降雪量38cm。湿った大雪により、農業施設8件などの被害。道路は国道4路線、道道1路線、高速2路線が通行止。JRは普通列車7本が運休、特急遅延。航空機は帯広発着の11便が欠航。
平成30年 3月1日	帯広市の降雪量47cm。急速に発達した低気圧が接近した影響で大雪となり、牧草を保管していた農舎が倒壊するなどの農業被害。道路は、国道3路線、高速3路線が通行止め。JRは特急11本を含む46本が運休。航空機は10便が欠航。市役所11階を休憩所として開放。また、3月8日から9日にかけては一変して大雨となり、1日の大雪とも相まって被害が拡大。管内各地では、河川の増水のほか雪崩や冠水による通行止め、JRも運休。帯広市内でも事業所の床上浸水4件などの被害が発生。
令和4年1月11～12日	帯広市の降雪量59cm。道路は十勝管内で高速道路2路線、国道4路線、道道8路線が通行止め。ビニールハウス18件、農業倉庫1件などの農業被害。
令和4年12月22～23日	帯広市の降雪量52cm。帯広市の12月の「24時間降水量」及び「48時間降水量」の日最大値としては、統計開始以来の最大値を更新した(76mm)。湿った重い雪の影響で倒木や電線等への着雪が多発し、延べ約900戸が停電した。道路は十勝管内で高速道路3路線、国道4路線、道道8路線が通行止め。JRの運休や航空機の欠航などが発生。

(注)帯広市地域防災計画に記載しているものから、①人的、物的に大きな被害の出たもの、②災害対策本部を設置したもの、③震度、降水量など記録的なもの、など特筆すべきものを抜粋して記載する。

<資料>(市)危機対策課